

第6回 練馬区立貫井第二保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

平成23年10月28日（金）午後7時～8時

区役所本庁舎 5階 庁議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、区立園長経験者1名、児童青少年部長、
保育課長

1 事業者の選定について

「A 提案書等による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の順に、審査基準表（採点表）の平均値による評点を見ながら論議を行った。

《主な意見》

事業者A

- ・ こども達の集中力、話を聞く態度はすばらしかった。
- ・ こども達、職員の表情がいきいきとしており、良い印象を与えている。
- ・ 保育内容は一斉活動に重点を置いている印象だか、保育全体の水準は高く感じられる。
- ・ 園長候補者の説明は丁寧でゆとりが感じられる。

事業者B

- ・ こども達の表情も良く安定しており、職員も含め園全体の雰囲気はよかった。
- ・ 保育室内はコーナー設定があり、こどもが継続してじっくりと遊べる環境が保障されている。
- ・ 遊具の充実が図られ、コーナーを活用した保育、衛生面、環境設定等、保育内容は練馬区と同水準に達しており、安心感がある。
- ・ 園長候補者は、遊具や絵本の選び方など、保育の質の向上に向けた職員研修を熱心に取り組んでいる。

事業者C

- ・ 理事長の理念はすばらしいが、実践への結びつきを強めることが望まれる。
- ・ 地域に根差した取り組みは評価できる。
- ・ アレルギー児への給食対応は工夫が見られる。
- ・ 狭い園舎ながらも工夫の努力が見られる。

事業者D

- ・ こども達がイキイキしており、保育環境はすばらしい。
- ・ こどもひとりひとりの自主性に任せた遊びや、造形、リズム活動も充実している。

- ・ 区立園として練馬の保育を理解しており、練馬の保育水準を維持している。
- ・ スーパーバイザーを配置したり、組織としてのバックアップ体制がしっかりしている。
- ・ 園長候補者としての力量をさらに磨いてほしい。

総合的な評定により、こどもを主体とした保育内容や保育の質の向上に向けた取り組みが評価できることから、事業者Bの「社会福祉法人上宮会」を貫井第二保育園の運營業務委託事業者として選定した。